

久世障害デイサービスセンター・ショートステイ
読書 芸術 スポーツ
の秋 盛り沢山!!
外に出て、秋の空気をいっぱい感じよう。

久世の皆さんも「この辺りには何があるのか知りたい」と話されており散策を含め地域を知ろうと外へ飛び出しました!!



コスモス園

初秋のドライブを満喫しながら亀岡へ。見渡す限り、色とりどりのコスモス!! 緑一面の中にひっそり咲いているものもあれば、堂々と花びらを広げている花もあり、匂いも様々で一本ずつ堪能しました。名前の通りコスモスをメインにされていますが、その中に「チョコレートコスモス」という品種が!! 匂いが本当にチョコレートで、お腹が空いたと話される方が続出!! 絵を描いたり熱心に写真を撮ったり、日々の喧騒からは想像もつけない程、ほっこりとした時間を過ごせました。(岡本 巧)



普段とは違う様子や表情を見せてもらえるのが外出の醍醐味ですね。
＼(＾▽＾)／



桂川園のしあわせたより

にじ色の風

vol.
17

2014年12月1日

発行 / 京都桂川園
編集 / 広報委員会
印刷 / 有アクト

にじの彼方には 幸せがあり 桂川園の幸せたよりを運ぶ風



世代をこえて! 体操でつながれ!!

年齢を問わず会場の人も参加し、体操を通じてみんなでつながり健康でいようと考え、今回の「ラジオ体操第一」「妖怪ウォッチ体操第一」を企画しました。

妖怪ウォッチ体操は、今や社会現象とまで言われ流行っています。小・中学生の中では知らない子はいないのではないのでしょうか。逆にラジオ体操第一を知らない、小学生も最近ではいると聞き、これは!!とひらめき、練習を重ねました。(ボランティア委員長:鈴木 聖)



テーマは「健康!」

妖怪ウォッチ流行ってるよ

練習風景

療護園の職員さんに教えてもらい、ひとつひとつ、動作を覚えていきました。

「上手に踊れるやうか…」
本番までドキドキ



会場のみなさんと一緒に楽しめました



AEON STYLE



いざ 桂川イオンへ!!

10/17にOPENした桂川イオンへ。近いという特権ですね〜♪ 長い車の列を横目に散歩でGo。通る度「大きなあ」と話していましたが、本当に大きい。とても一日では回りきれません。様々な店舗でそれぞれ欲しいものに目移りして、普段より目が見開いています!! 欲求が高まり次々に品物を手にする姿に驚きました。(岡本 巧)



さあ、次はどこに出かけましょうか

行きたい所を教えてください

編集後記

毎年恒例のふれあい祭りに、今年も利用者さんと園全体で取り組みました! 参加した利用者さんのいつもとは違う輝くばかりの笑顔に、職員も大きな喜びを得ることが出来ました。利用者さんにとってはもちろん、職員にとっても大切な行事となっています。これからこのような機会を経ていく中で、地域の皆さんとの繋がりを深めながら、地域と共にある桂川園として歩んで行きたいと感じた1日となりました。(特養:小野、尾崎、利)

個人情報の保護に伴い写真を使用する方には同意をとっております。

京都市桂川地域包括支援センター 桂川居宅介護支援事業所

たくさんの子供たちの笑顔、てきぱきした中学生・川岡東学区の役員ボランティアさんの参加もあり、列が絶えることなくにぎやかな雰囲気。

熱気むんむん

豆つかみで親子対決をすると子供の方が強い場面も!!
切り絵では「クリスマスリース」「仕掛け折り紙」などが人気でした。(波瀬 奈美栄)

「介護相談する窓口を知りました。」
...と、介護サービスのパンフレットを持ち帰ってくださいました。

大丈夫!一緒にやるからね。

ちょっとむずかしそうだなあ、できるかなあ?



京都市桂川老人デイサービスセンター

毎年恒例、利用者さんのニットサークル作品!みなさんと商品を囲んでお話しの輪が生まれました(龍見洋子)

手作り市

ご利用者家族さん「これ、似合う〜?どう?」

「お似合いです♥」職員 徳永奈御人

「クリスマスのオーナメントにどう?」職員 柴田実穂

「いろんな色があって可愛い!安いから私にも買える♥」と嬉しそう桂東小学校5年生の女の子

「お子様には...この帽子はどうですか?」職員 龍見洋子

「全部手作り?!手間かかるねん、これほんまにいい。これにするわ!」と即買って下さる方も。

可愛い帽子ですね!どれにしようか迷っちゃいますが...これにします!



「自分が編んだものが売られていると思うとドキドキして!」と言いながら様子を見に。利用者(制作者)赤井優さん。

認知症デイサービスセンター 玉頭の家

万華鏡の世界

『わぁ 万華鏡みたーい!』この一言が発端となり、8月から作品づくりを始めました。幾何学模様の塗り絵や、折り紙でおはじきや手裏剣を折るのがブームな時でした。一つひとつの作品たちを合わせて重ねて大きな作品を作ってみよう。地域の方に見て頂けるという期待が励みとなって、皆さん競うように彩り鮮やかな作品づくりに取り組まれました。

地域の方々が関心をもって見て下さった事を聞きました。作者のみなさん達も感激されています。

この作品は玉頭の家でも展示しているのではありません。是非見に来て下さい(森田竜子)



あら、とってもカラフルですね

これ、本当に皆さんが塗られたんですか?

京都市桂川障害者デイサービスセンター

こども介護士体験

たくさんの子供達が福祉クイズを解いたり、車椅子の基本的な使い方を学んだり、視覚障害とはどんな障害なのか、実際に体験してもらいました。普段身近に使っている物にも視覚に障害がある方のために色々な工夫がされている事を実際に目の見えない方とお話をして学んでもらいました。

デイを利用されている利用者さんや、地域のボランティアの方の協力もあり無事に終わる事が出来ました。(鈴木 聖)



終わったよ〜(笑)ハンコをお願いします。

福祉クイズ!!超難問だよ。君は解けるかな??



つながれ! 地域の輪

上半期の集大成

京都桂川園では毎年「かつら川ふれあい祭」に参加するのを利用者さん・職員共に大変楽しみに準備をすすめています。「地域とのつながりを大切に、地域住民としてまだまだ出来ることがある!」と、「参加すること」に大きな意味を感じ、目標としてきました。みんなの思いがいっぱい詰まった1日となりました。

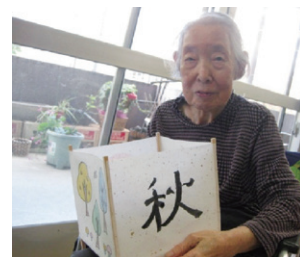
京都市桂川特別養護老人ホーム

この展示会のために夏より作品作りに取り組みました!!

作品は「灯籠」。秋にちなんだ絵や字を利用者さんに描きこんでもらいました。(利 江里子)



ススキの原っぱを飛ぶとんぼ。色使いもきれいですね〜



こちらは習字で挑戦。しっかりとした筆使いの「秋」です。



火を灯すとこのような感じに。優しいうすくの火に絵が浮かび上がって、なかなかの出来上がり!!

がんばりました!!



ボランティアの南部篤史君(桂高校3年生)と一緒にハイチーズ!

笑顔がステキ!!

京都市桂川療護園

臨床美術展

地域の方々に観ていただき様々な感想がもらえてほんとに嬉しいです!!



今年は京都桂病院でも展示しました。

毎年買っているが今年は力作ぞろいだ

七宝焼販売

利用者さんのサークル活動での作品を販売しました。



今年は明るい色の物があって良いですね

昨年買い損ねた物が今年は買えてよかった